

## 議案第 22 号

### 令和 4 年度以降の東広島市成人を祝う会の開催方針について

令和 4 年度以降の東広島市成人を祝う会の開催方針を定めることについて、次のとおり提案する。

令和元年 7 月 25 日

東広島市教育委員会  
教育長 津 森 毅

#### 1 提案理由

令和 4 年度以降の東広島市成人を祝う会（以下、成人式）の開催方針を定めるため、この議案を提出するものである。

#### 2 採択方針案

民法（明治 29 年法律第 89 号）の一部改正に伴い、令和 4 年 4 月 1 日から成年年齢が 20 歳から 18 歳に引き下げられる。令和 4 年度以降の成人式については、引き続き 20 歳（開催年度中に 20 歳に達する学年）を対象とした成人式（「(仮称) 20 歳のつどい」）とする。

#### 3 根拠法令

地方教育行政の組織及び運営に関する法律（昭和 31 年法律第 162 号）

第 21 条 教育委員会は、当該地方公共団体が処理する教育に関する事務で、次に掲げるものを管理し、及び執行する。

(1)～(11) ー略ー

(12) 青少年教育、女性教育及び公民館の事業その他社会教育に関すること。

(13)～(19) ー略ー

東広島市教育委員会教育長専決事項に関する規程（平成 20 年教育委員会訓令第 2 号）

第 2 条 教育委員会は、東広島市教育委員会教育長事務委任規則（平成 20 年東広島市教育委員会規則第 2 号）第 1 条に規定する東広島市教育委員会の権限に属する事務のうち、次の各号に掲げる事項に関する事務を教育長に専決させるものとする。

(1)～(4) ー略ー

(5) 行事の主催、共催及び後援に関すること。

(6)～(7) ー略ー

2 前項の規定にかかわらず、教育長は専決する事務であっても、次の各号のいずれかに該当する場合は、教育委員会の決定によらなければならない。

(1) 事案が重要又は異例と認められる場合

(2) ー略ー

## 令和4年度以降の東広島市成人を祝う会の開催方針について

### 1 背景

- (1) 成年年齢に係る法改正： 令和4年4月に民法改正が施行され成年年齢が20歳から18歳に引き下げられる。
- (2) 実施に係る法令： 成人式の実施等については、法律で定められているものではなく、現在、各地方自治体の判断で行われている。
- (3) 方針決定時期： 参加者は、2～3年前前から準備する人が多いため、今年度に方針の決定が必要。

### 2 これまでの東広島市成人を祝う会（以下、成人式）について

- (1) 対象者： 東広島市に住民登録がある開催年度中に20歳に達する学年（以下、20歳）。ただし、年齢要件を満たす者であれば東広島市に住民登録がない者も申出により対象者とする。
- (2) 開催日： 成人の日（1月第2月曜日）
- (3) 趣旨： 成人者の前途を祝すとともに、成人として自ら社会を構成する一員であるという自覚を促し、社会人として成長していく機会を設けることを目的として、成人式を開催。
- (4) 開催場所： 東広島運動公園体育館（東広島市西条町田口67-1）

### 3 比較検討

対象年齢	メリット	デメリット
18歳	民法上の成年年齢の時期と合い、消費者啓発の時期として適期 制服での参加が見込まれ、経済負担減	ほとんどの対象者が高校在学中であり、受験や就職等、進路選択の時期と重なるため出席に支障がある 制服での参加の場合、和装関連業界への影響が大きい 伝統文化（成人式、和装）の衰退
20歳	20歳を対象とした成人式が定着している 故郷で祝うことでUターン就職するモチベーションの一因となる	帰省、衣装の経済負担がある

### 4 アンケート結果

#### (1) 県内他市町（22市町）…方針表明した市町なし

	方針決定時期（予定）				備考
	R1	R2	R3	未定	
県内他市町	4	6	3	○9	他市の検討状況を踏まえて、検討する。（広島市） 大学受験等の時期である18歳での開催は、成人者の負担や、家庭の支出が多くなり、参加者が減少すると懸念している。（府中市） 3学年同時開催の難しさや、開催時期の問題から、20歳の方向で検討している。（安芸高田市）

#### (2) 成人を祝う会実行委員（14名）、庁内（15課）

	望ましい対象年齢			備考
	18歳	20歳	他	
成人を祝う会 実行委員	2	○12		18歳だと受験の時期に重なる。また就職の準備がある。
庁内関係課	2	4	○いずれでもかまわない8 19歳 2	20歳以外を対象年齢とする大きな理由はなかった。 （※1件複数回答あり）

#### (3) 日本財団「18歳意識調査 第7回・成人式」（平成31年実施）＜参考＞

対象：全国の17歳～19歳男女 800人  
質問：何歳で成人式を行うのがふさわしいか

結果：

年齢	割合
20歳	74.0%
18歳	23.9%
その他	2.1%

### 5 県外他自治体の表明状況（Webによる調査）

対象年齢について表明している自治体は、京都市をはじめ、いずれも20歳での開催を表明している。

- (1) 表明自治体：京都市、逗子市、蕨市、高松市、岐阜市、岡崎市、豊田市、松戸市、ほか
- (2) 主な理由：教育的配慮（進学や就職の時期と重なるため）

### 6 結論

18歳を対象とした成人式開催は、対象者の多くが進学や就職等、進路選択の時期と重なるため、令和4年度以降についても、20歳を対象として成人式（「（仮称）20歳のつどい」）を開催する。